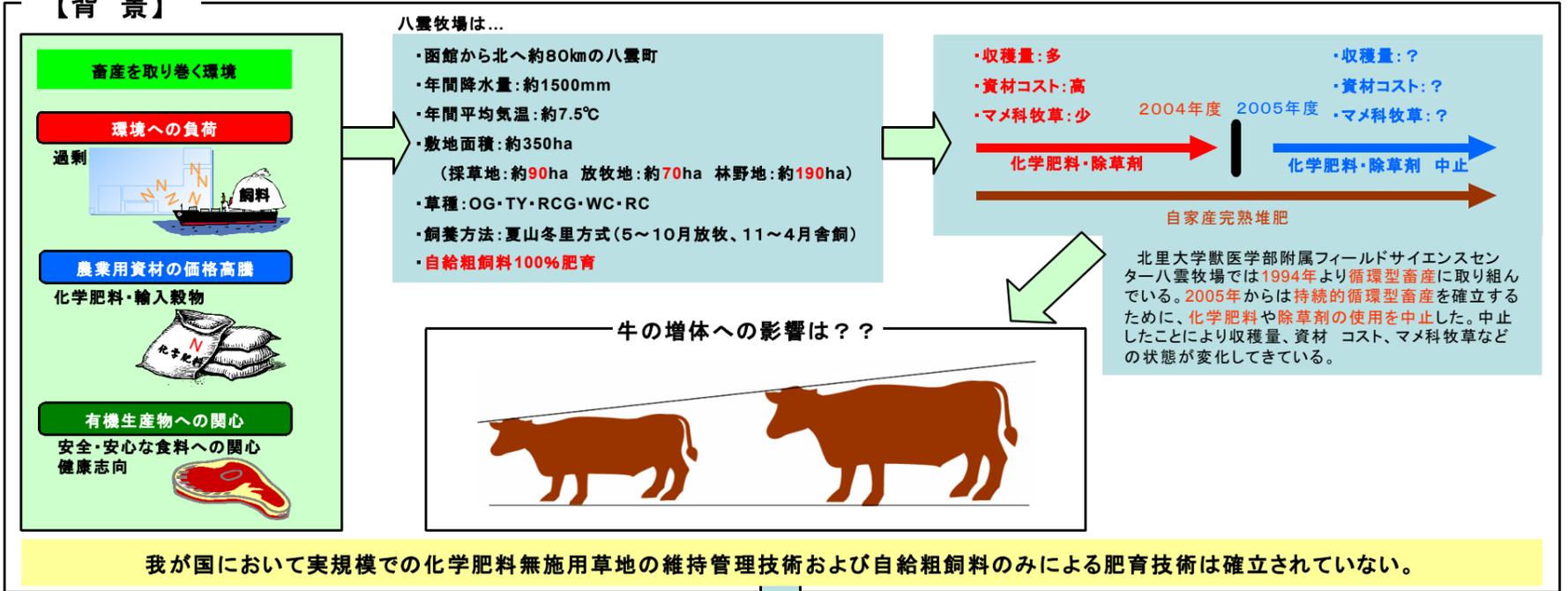


# 化学肥料施用草地および無施用草地から調整したサイレージ給与における日本短角種牛の増体量の比較

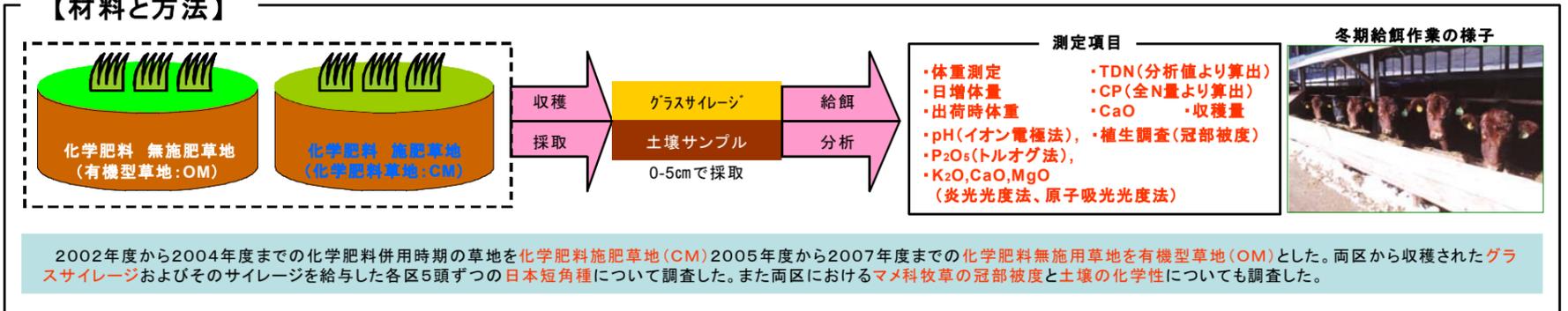
○ 小野 泰<sup>1</sup>・畔柳 正<sup>1</sup>・松本 英典<sup>1</sup>・庄司 勝義<sup>1</sup>・小笠原 英毅<sup>1</sup>・寶示 戸雅之<sup>2</sup>・萬田 富治<sup>1</sup>  
 北里大獣医学部 FSC 八雲牧場<sup>1</sup> 畜産草地研究所<sup>2</sup>

## 【背景】

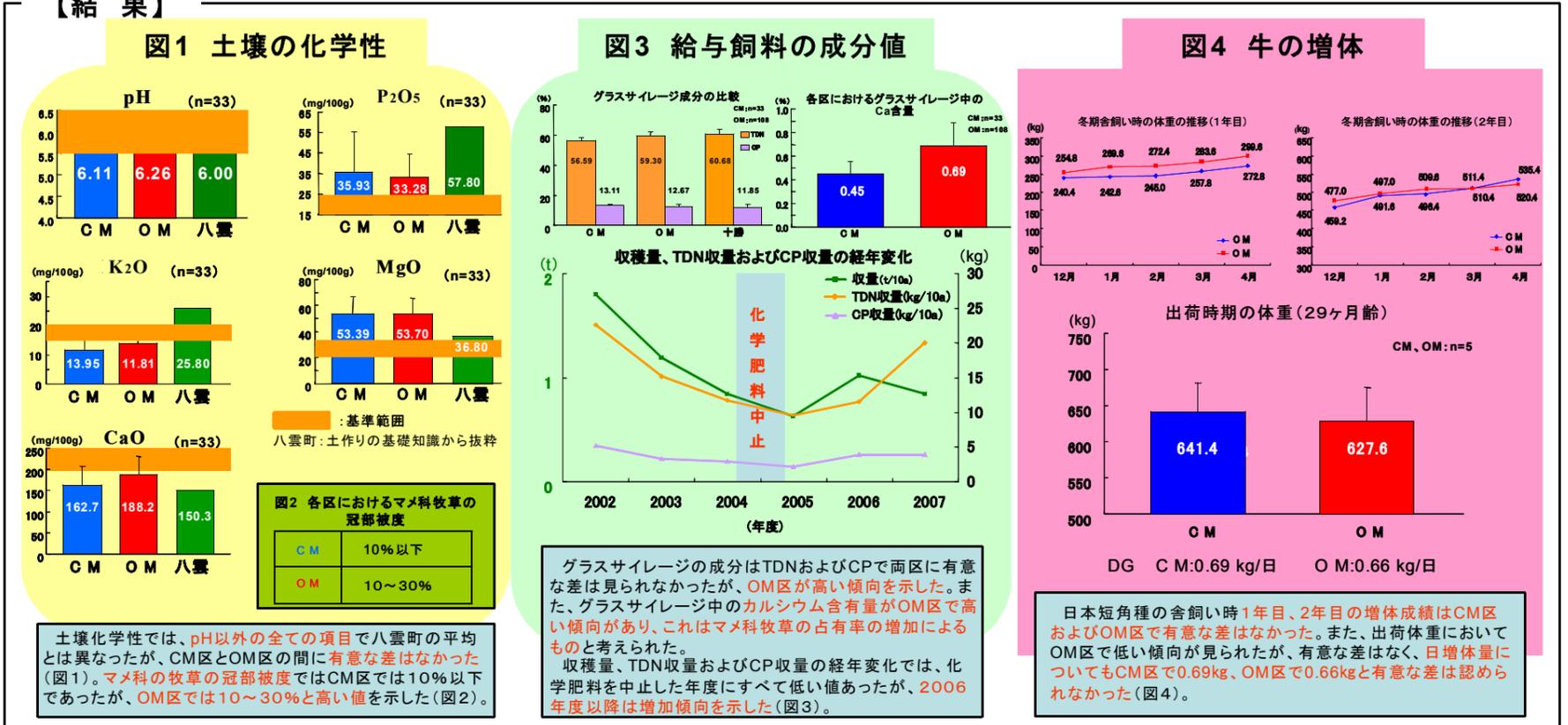


**【目的】** 本研究では化学肥料無施用草地から調整したサイレージのみで冬期間飼養した日本短角種の増体成績について検討した。

## 【材料と方法】



## 【結果】



**【考察】** 化学肥料施用草地と比較して、化学肥料無施用草地ではマメ科牧草により草地の生産力が維持される傾向が見られ、日本短角種の増体成績には影響がないことが確認された。